

農林水産省

平成 31 年度

中南米日系農業者等との連携交流・ビジネス創出委託事業



事業計画

中央開発株式会社

**CKC** Chuo Kaihatsu Corporation

東京

中央開発株式会社 海外事業部

〒169-8612 東京都新宿区西早稲田 3-13-5

TEL +81-3-3207-1712 FAX +81-3-3232-3625

E-mail overseas@ckcnet.co.jp

サンパウロ

CKC ブラジル

Rua Castro Alves 527, Aclimação, São Paulo - SP

CEP-01532-001, São Paulo – Brasil

TEL +55-11-3208-9610 FAX +55-11-3208-9610

<http://www.nikkeiagri.jp>

# 平成 31 年度 中南米日系農業者等との連携交流・ビジネス創出委託事業

## 事業の背景と目的

現在、中南米諸国において約 210 万人もの日系人が在住している。近年では、現地の日系社会の中心世代は二世から三世へと移り変わっており、世代交代により日系人のアイデンティティが薄れ、その連帯が低下することによる我が国との交流の希薄化が懸念されている一方、若い世代の日系人からは、日本の先進的産業に関心が寄せられている。

また、特に約 190 万人の日系人が在住しているブラジルは、我が国の食料輸入先として重要な穀物生産大国であり、日本の食料安全保障の観点からもより一層の良好なパートナーシップの構築を図る必要性がある。

このため、我が国との間で移住協定が締結されたブラジル連邦共和国、アルゼンチン共和国、パラグアイ共和国及びボリビア多民族国に加え、ブラジルに次ぐ日系人が在住するペルー共和国の日系農業者等との連携の強化を図るとともに、若手向けの研修や交流会議を通じた次世代リーダーとなる日系農業者等の育成、日系農業者団体と日本の地方企業とのビジネス創出に向けた取組を行うことにより、日本と中南米の農業・食産業関係者の連携強化や我が国の食産業の中南米進出、農林水産物・食品の輸出促進への貢献を図ることを目的とする。

## 内容

- |                    |
|--------------------|
| 1. 日系農業者等の連携強化     |
| 2. 研修・交流事業         |
| 3. 日本の地方企業とのビジネス交流 |

## 期間

令和元年 4 月 25 日から令和 2 年 3 月 13 日まで

## 基本方針

- (1) 「研修・交流事業」と「日本の地方企業とのビジネス交流」の連携
- (2) 若手リーダーを積極的に活用した連携強化
- (3) 本邦・現地研修の連携
- (4) 農業ビジネスでのパートナー成立

# 事業対象国



# 事業全体工程

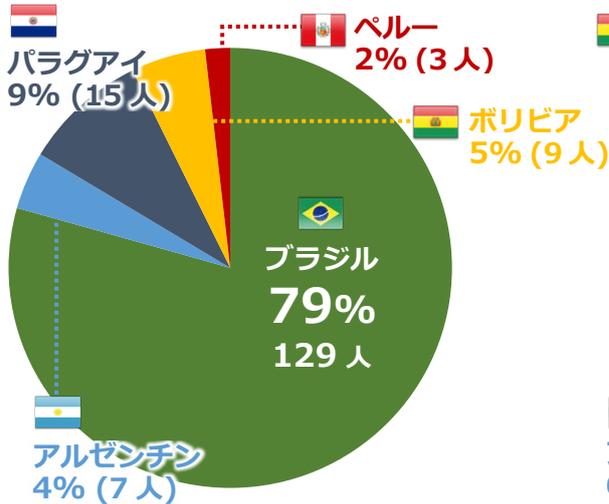
	実施項目	場所	参加者	時期
<b>1</b>	<b>日系農業者等の連携強化</b>			
①	<b>日系農業者等連携強化会議</b>	ブラジル	40名以上	2回(7月,1月)
	事業対象国の日系農業者等が抱える課題の抽出、課題解決のための意見交換、情報共有、議論を行う。			
	<b>事業運営会 (PMC)</b>	ブラジル	—	3回(5月,8月,1月)
	主要日系農業者団体を代表する事業対象国のメンバーによる事業運営会を設置し、連携会議を円滑に運営する。			
②	<b>若手農業者等を対象とした交流会議</b>	ブラジル	12名以上	2回(6月,2月)
	若い世代の交流を促進するため、上記①の連携会議に併せて、農産物の高付加価値化、6次産業化等、若い世代の関心の高いテーマを扱う交流会議を実施する。なお、若い世代の関心の高いテーマを把握するためのアンケート調査を実施し、可能な限りアンケート結果を反映させたテーマを扱う。			
③	<b>本事業への参加者・団体の掘り起こし</b>	事業対象国	—	—
	日系農業者団体に属さない日系農業者や日系の食産業関係者、親日派・知日派など、これまで本事業に参加していない者・団体の掘り起こしを行う。			
④	<b>事業推進委員会</b>	東京	委員6名	3回(5月,8月,2月)
	事業計画、連携会議で提起された日系農業者等が抱える課題の解決方法及び報告書の検討等を行う。			
⑤	<b>事業参加者・団体間の自立的な組織の設立に向けた検討</b>	事業対象国	—	—
	本事業及び前歴事業への参加者・団体が自立的に連絡・交流を行う組織の設立及び運営に向け議論する。			
<b>2</b>	<b>研修・交流事業</b>			
①	<b>若手農業者等の育成研修 (日本への招へい)</b>	日本	20名以上	3週間以上(9-11月)
	農業・食産業の組織やビジネスを牽引する役割を担う次世代リーダーとして見込まれる者を対象として、農産物の高付加価値化、6次産業化等について学ぶと共に、日本の農業関係者と交流を深める研修を実施する。			
②	<b>日系農業者団体女性部の女性活躍推進研修 (日本への招へい)</b>	日本	8名以上	3週間以上(11-12月)
	日系農業者団体女性部を対象として、食品製造、花きの栽培、販売等実地体験を交え、日本の農村女性の取組を視察し、女性をはじめとする農業関係者と交流を深める研修を実施する。			
③	<b>農業・食産業分野に係る専門家派遣による研修 (中南米現地)</b>	ブラジル	34名以上	3日間以上 (7月,9月,10月)
	野菜・果樹の栽培技術、農産物の加工技術、日本食の調理法等の研修に応じた専門家を中南米現地に派遣し現地研修を行うとともに、中南米の農業先進地の農業や食品関連施設の視察を行う。			
<b>3</b>	<b>日本の地方企業とのビジネス交流</b>			
①	<b>日本の地方企業とのビジネスマッチング構想の策定</b>	日本	3案・5者以上	—
	日系農業者と日本の地方企業との間で事業実現の可能性のあるビジネス構想を3案以上策定する。当該構想を日系農業者及び日本の地方企業に提示し、当該構想に関心を示す日系農業者(団体)及び日本の地方企業をそれぞれ5者以上選定する。			
②	<b>現地でのビジネスマッチング (農業ビジネスセミナー等の開催)</b>	日本	2~3社	10日間程度(2月)
	日系農業者団体とのビジネス構想に関心を有する日本の地方企業を中南米に派遣し、日系農業者等とのビジネスマッチングを実施するとともに、当該日本企業も参加したセミナーを開催する。			
③	<b>日本での連携促進の取組</b>	ブラジル	企業と研修生	—
	研修交流事業で日本に招へいした日系農業者を交えてのビジネスマッチングの機会を設ける。			
④	<b>日系農業者・団体に関するデータベース作成</b>	事業対象国	—	—
	日本企業への提供を目的とした日系農業社団体のデータベースを更新する。			



# 数字で見る平成 30 年度事業

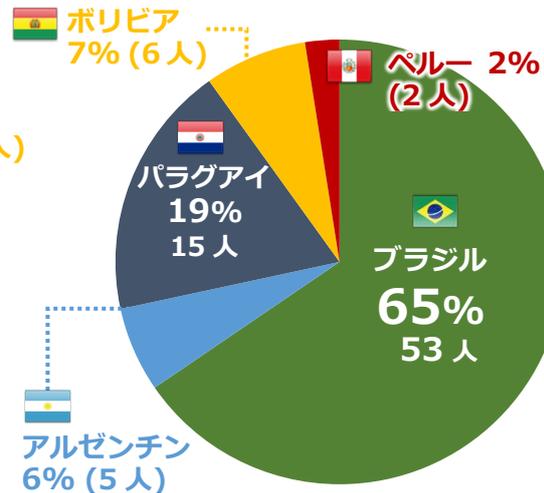
日系農業者等  
連携強化会議参加

163 名



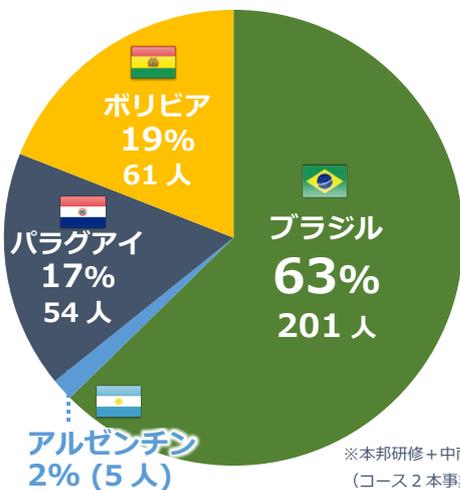
若手農業者等を  
対象とした交流会議参加

81 名



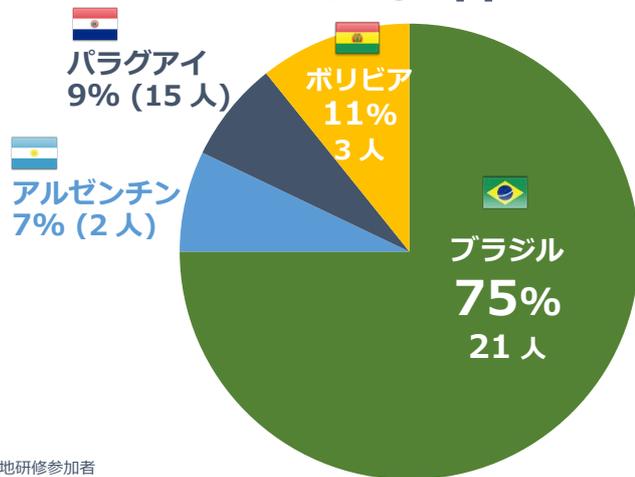
研修・交流事業参加

321 名<sup>※</sup>



うち本邦研修参加

28 名



※本邦研修+中南米現地研修参加者  
(コース2 本事業参加者+コース3  
のみで、コース1 は含まない人数)

南米の日系農業者等との  
ビジネスに関心を示した  
企業の発掘

13 社

分  
野

砥石、包装資材、鮮度保持フィルム、  
土壌改良剤、赤外線遮蔽果実袋、  
こんにやく、きのこ、結束バンド、  
剪定鋏、農業用機械、誘引結束機、  
超音波害虫防除装置、鳥害対策装置

## 平成 30 年度事業参加者の声

### 仲間と出会えたことが 大きな財産

南米の他の地域で同じような問題に直面し、それを共有できる仲間に出会えました。お互いに助け合うことで、課題を解決していくことができるはずです。



### 規格外の果物を加工 して付加価値を

規格外の果物を加工し、地元の材料・人脈のみで商品を作って生産者を支援する取り組みに感銘を受けました。また日本にある道の駅（直売所）は消費者に直接販売できる素晴らしい仕組みであり、自分の地域でも実現できるか検討したいです。

### ブラジルでのビジネス に可能性

ブラジルには自社商品のニーズが十分にあることが確認できたので、サンプル試験を実施して、ぜひ日系農協とのビジネス実現に繋がっていきたいです。



# ★ 平成 30 年度事業ハイライト 日系農業者等の連携強化

## J-AGRO の結成

本事業の研修生 OB/OG を中心としたメンバーがグループを結成し、情報交換や相互交流、コンサルティングといった活動を目指しています。



## 新たな参加者・団体の掘り起こし

新たに6つの農業者団体が本事業の仲間に加わりました。

- ① ノバリアンサ農協 COANA
- ② サンタイザベル&サントアントニオオタウア農村組合 SINPRIZ
- ③ トランスアマゾンカ農協 COOPATRANS
- ④ スールマツグロセンセ農協 Copasul
- ⑤ パラナ日伯文化連合会
- ⑥ エコフロール Ecoflor

## ペルー日系社会

次年度事業からペルーを事業対象国に含めることを検討するため、ペルーの日系社会の調査を行いました。



# ★ 平成 30 年度事業ハイライト

## 研修・交流事業

### より専門的なテーマの研修

直売所、野菜、飼料、加工、花といった特定のテーマにフォーカスした専門研修を組むことで、より研修生の関心に合わせた研修としました。



## 女性の活躍を推進

日本の農村で地域活性化に取り組む女性達から、自分達も頑張らなきゃと奮い立たせてくれるエネルギーをもらいました。



## 農業経営の指導

「農業者から農業経営者へ」というテーマで、若手農業者に対して消費者目線に立った農業の必要性について指導してもらいました。



# ★ 平成 30 年度事業ハイライト

## 日本の地方企業との ビジネス交流

### 日本企業とのビジネスマッチング

地方の企業の調査のため、地方公共団体への聞き取りを行いました。さらに農業・食品関連の展示会に参加し、南米ビジネスに関心を持つ企業を発掘し、研修生とのマッチングを試みました。



## ブラジルでの農業ビジネスセミナー

ブラジルで開催した農業ビジネスセミナーのために日本から企業を派遣しました。青果物鮮度保持フィルムの企業はブラジルの日系農協から大きな関心を集め、実際にサンプル試験を実施することとなりました。



日系農業者団体等一覧

国・地域	組織・団体	主な農産品・活動	日本とのビジネス	関心のある業種や技術
<b>ブラジル</b>				
サンパウロ州	① イピウナ農協 (CAISP)	野菜 (レタス、キャベツ、パセリ、コリアンダー、クレソン、ルッコラ等)	希望する	収穫・播種の農業機械
サンパウロ州	② カッポンボニート農協 (CACB)	大豆、小麦、トウモロコシ	希望する	トウモロコシの輸出
サンパウロ州	③ グアタバラ農協 (COAG)	鶏卵、鶏用飼料、液卵	---	---
サンパウロ州	④ バストス地域鶏卵生産者協会 (APROBARE)	鶏卵、牛肉、蜂蜜、農村観光/研修、絹糸、牛乳、果物	希望する	---
サンパウロ州	⑤ APPC農業協同組合/サンパウロ州柿生産者組合	柿、マスカット、デコボン、アテモヤ、スモモ	希望する	果物の衛生管理、果肉の加工、果物の乾燥
サンパウロ州	⑥ 南伯グランデサンパウロ農協 (CSBGSP)	柿、スモモ、トマト、ピーマン、葉野菜	希望する	果物の乾燥・粉末技術、種苗
サンパウロ州	⑦ 南伯サンミゲールアルカンジョ農協 (SMA)	ピーマン、きゅうり、柿、ミニトマト、ハヤトウリ	希望する	農業用品、機材、種、包装
サンパウロ州	⑧ ブラジル農協婦人部連合会 (ADESC)	日本食品、お弁当、手工芸品	---	女性団体との交流 (非営利団体のため)
サンパウロ州	⑨ ブラジル日本文化福祉協会 (文協)	セミナー、文化活動	希望する	文教RURAL イベントへの日本企業の参加 (機械・用具の日本製技術アピール)
サンパウロ州	⑩ レジストロ地域農業生産者協同組合 (COOPAR)	バナナ、野菜、パルミート (やしの芽)、茶	希望する	抹茶技術、お茶の実オイルの搾油・商品化、地方のアグロツーリズムの基礎調査およびプランナー会社
サンパウロ州	⑪ モジダスクルーゼス農村組合	野菜、柿、ピワ、花 (ラン)、きのこ	希望する	農業機械
サンパウロ州	⑫ 弓場農場	穀物、グアバ、マンゴー、マカダミアナッツ、オクラ、野菜、シタケ、柿、ライム	希望する	日本で珍しい種類のジャム
サンパウロ州	⑬ サンパウロ花卉組合	ラン、鉢物、観葉植物、切花	希望する	---
ロライマ州	⑭ ロライマ日協協会 (ANIR)	コメ、大豆、バナナ、アサイー、アセロラ、クブアス、野菜、生食用トウモロコシ、パパイア	希望する	品質管理指導
バルナンプコ州	⑮ ノバリアンサ農協 (COANA)	ブドウ、マンゴー	希望する	農業用品、保存機材
パラ州	⑯ トメアス農協 (CAMTA)	熱帯フルーツ/加工機材 カカオ、黒胡椒、油糧種子 (大豆やひまわり等)	希望する	日本への輸出 (パートナーシップ)
パラ州	⑰ トランスアマゾニカ農協 (COOPATRANS)	カカオ	希望する	カカオ、チョコレート
パラ州	⑱ サンタイザベル・サントアントニオドタウア農協	デンデヤシ、パパイア、胡椒、アサイー、肉牛、養鶏	希望する	日本への輸出
ハイア州	⑲ ジュアゼイロ農協 (CAJBA)	ブドウ、マンゴー	---	---
マットグロソドスル州	⑳ ハルゼアアレグレ総合農協 (CAMVA)	鶏卵	希望する	卵の加工食品 (プリン、マヨネーズ、卵豆腐など)、廃鶏・卵の殻・鶏糞の利用
マットグロソドスル州	㉑ スールマットグロセンセ農協 (Copasul)	大豆、トウモロコシ	希望する	タビオカの輸出
マットグロソドスル州	㉒ コパセントロ農協 (COPACENTRO)	大豆、トウモロコシ	希望する	穀物の加工 (動物の飼料など)
ミナスジェライス州	㉓ スールミナス農協 (CASM)	柿、アテモヤ、デコボン	---	---
ミナスジェライス州	㉔ サンゴタルド地域協議会	人参、ニンニク、アボカド、ジャガイモ、コーヒー	希望する	製品の販売と技術の習得
ミナスジェライス州	㉕ アルトパラナイーバ農協 (COOPADAP)	人参、ニンニク、トウモロコシ、大豆、コーヒー	希望する	日本への輸出
ミナスジェライス州	㉖ オエステミネイロ農協 (CAOM)	大豆、トウモロコシ、フェイジョン豆、小麦	---	---
パラナ州	㉗ ユニオンカストレンセ農協 (UNICASTRO)	大豆、トウモロコシ、小麦、ジャガイモ	希望する	生産物に付加価値を与える、農業技術の連携、機械及び機材の輸入、農産物の輸出
パラナ州	㉘ インテグラダ農協	大豆、トウモロコシ、小麦、コーヒー、オレンジ	希望する	---
パラナ州	㉙ パラナ日伯文化連合会	日本文化普及	希望する	日本での成功モデルの技術指導 (大豆、小麦、トウモロコシ、果物)
パラナ州	㉚ 南伯ロンドリーナ農協	アボカド、ライチ、アテモヤ	希望する	ライチに付加価値を与える
サンタカタリーナ州	㉛ サンジョアンキン農協 (SANJO)	リンゴ、ブドウ、グアバ、スモモ、梨、ジュース、ワイン	希望する	日本への輸出、FOB価格によるロジスティクス面の支援
サンタカタリーナ州	㉜ ラーモス移住地 (UNIFRUTA)	ニンニク、穀物、温帯果樹、野菜、竹	希望する	---
<b>アルゼンチン</b>				
ミシオネス州	㉝ ハルディンアメリカ生産者組合	マテ茶、キャッサバ澱粉、瓶詰加工品 (野菜ピクルス、果物ジャム)	希望する	マテ茶の輸出
ブエノスアイレス州	㉞ メルコフロール (Mercoflor)	切花、鉢物	---	---
ブエノスアイレス州	㉟ エコフロール (Ecoflor)	切花、鉢物、苗	---	---
<b>パラグアイ</b>				
アマンバイ県	㊱ アマンバイ農協	大豆、トウモロコシ	---	---
イタプア県	㊲ ラバス農協	大豆、小麦、トウモロコシ、ソルガム、ナタネ	---	---
イタプア県	㊳ ビラボ農協	大豆、小麦、トウモロコシ、ソルガム、ナタネ	---	品質管理指導、農業散布指導、港湾開発投資、日本海運企業との連携を利用した穀物輸出ルートの開発、農業機械、病害耐性のある種子、無害な殺虫剤、効果的な殺菌剤など
パラグアリ県	㊴ コルメナアスンセーナ農協	トマト、ピーマン、レモン、メロン、ブドウ	---	---
アルトパラナ県	㊵ イグアス農協	大豆、小麦、トウモロコシ	希望する	大豆、小麦、トウモロコシ、チアシード、マカダミア、牛肉など
アスンシオン市	㊶ パラグアイ日系農協中央会		希望する	農協に投資あるいはビジネスの展開を希望する企業、食品加工企業
<b>ボリビア</b>				
サンタクルス県	㊷ コロニア沖繩農牧総合協同組合 (CAICO)	大豆、小麦、トウモロコシ、米、サトウキビ、モロコシ	希望する	農産物から新たな商品を作り出すこと、ゴマ、チア、加工機械
サンタクルス県	㊸ サンファン農牧総合協同組合 (CAISY)	鶏卵、大豆、米、マカダミア	希望する	加工品の日本への輸出、米粉製造、稲作機械、中古機械・機具